

2023年度 関東支部運営委員会（第2回）議事録

日時：2023年9月29日（金）13:00～15:00						会場：JGS会館+ZOOM		
支部長	東畠 郁生	○	副支部長	西川 昌宏	×	副支部長 発表会リーダー	峯岸 邦夫	○
副支部長	浅香 美治	◎	副支部長	柄本 泰浩	○	支部監事	海野 寿康	×
支部監事	福原 誠	○	幹事長	桑野 玲子	○	副幹事長	立石 亮	○
副幹事長	金田 一広	○	山梨県G リーダー幹事	後藤 聰	×	茨城県G リーダー幹事	松島 亘志	×
群馬県G リーダー幹事	西村 友良	×	群馬県G リーダー幹事	森 友宏	×	神奈川県G リーダー幹事	早野 公敏	×
千葉県G リーダー幹事	若月 洋朗	◎	埼玉県G リーダー幹事	内村 太郎	◎	研究委員会G リーダー幹事	王寺 秀介	○
会員SG リーダー幹事	山口 恵美	○	会員SG リーダー幹事	小林 優起	○	本部連絡幹事	山田 祐樹	○
事務局	青木 美智子	○						

○：出席（JGS）予定、◎：出席（ZOOM）予定、×：欠席予定、△：遅刻予定、空欄：未定

1. 前回議事録等の確認

- ・2023年度第1回運営委員会議事録（7/18） 【別紙-1】
 - ・2023年度第2回企画総務グループ幹事会議事録（9/13） 【別紙-2】
- 桑野幹事長から各自確認していただくこととした。

2. 最近のスケジュール

- ・2023年度第1回商議委員会：2023年10月20日（金）対面開催 JGS会館
 - ・特別講演会「ゼネコン、研究所、鉄道事業者を経験したトンネル技術者が地盤工学に期待する事」
講師：小西真治氏 ((株)アサノ大成基礎エンジニアリング理事) ハイブリッド開催 【別紙-3】
- 特級から2級までは対面、3級～4級はオンラインでの参加の案内済み。
東畠先生が小西さんを意見交換会に招待したい旨の発言があった。事前に商議委員会参加者に意向を伺う。
- ・第20回地盤工学会関東支部発表会 GeoKanto2023：2023年11月22日（水）国立オリンピック記念青少年総合センター
- 峯岸リーダーより進捗状況の報告があった。

3. 本部・他支部に関する連絡・報告・検討依頼事項

報告

- (1) 復会のお願い通知の送付報告 【別紙-4】
→桑野幹事長より説明があった。
- (2) 9/8締切：2026年度以降の地盤工学研究発表会、開催地支部順序案について（回答済） 【別紙-5】
→桑野幹事長より説明があった。山田連絡幹事より関東支部の担当は2029年と説明があった。
- (3) インボイス制度に関する説明会について 【別紙-6】
→地盤工学会も対象となっている。請求書や領収書に地盤工学会のインボイス番号を記載する。10%対象税込計（内税）、消費税（10%）、不課税の場合はその旨も記載する必要があると青木事務局員から説明があった。

検討

- (4) 10/2 締切：「令和 5 年度 地盤工学会賞」候補募集 【別紙一 7】
→桑野幹事長より説明があった。今年度は推薦希望がなかったため推薦はなしとなった。
- (5) 10/2 締切：「令和 5 年度 地盤工学貢献賞」募集 【別紙一 8】
→桑野幹事長より説明があった。今年度は推薦希望がなかったため推薦はなしとなった。
- (6) 10/25 締切：「事業企画賞」候補案および審査員選出のお願い 【別紙一 9】
→桑野幹事長より説明があった。今の推薦希望の連絡はない。まだ時間があるので推薦希望の際は、事務局まで連絡する事とした。
- (7) 10/20 締切：令和 6 年度事業方針・計画（案）、予算（案）作成のお願い 【別紙一 10】
→桑野幹事長より説明があった。各 G に依頼済みであるため対応をお願いしたい。
- (8) 訃報 名誉会員、功労章受章、元北海道支部支部長、元本部理事 三浦 清一 様（75 歳）

4. 支部からの周知・連絡・検討事項

報告

- (1) 2023 年度支部役員の変更・交代について
【副支部長】小林 賢太郎 氏 → 西川 昌宏 氏（国土交通省関東地方整備局企画部）
【参考】森橋 真 氏 → 原田 卓三 氏（国土交通省関東地方整備局港湾空港部）
→桑野幹事長より説明があった。
- (2) 11/24 締切：2023 年度地盤工学会関東支部賞の募集について 【別紙一 11】
→桑野幹事長より説明があった。奮って推薦の依頼を検討していただきたい。
他支部で受賞したものは応募できないのでご注意いただきたい。
- (3) 社会的に注目される事変（地盤災害時等）の地盤工学専門家のコメントサイトの開設について 【別紙一 12】
→山田様から説明があった。
地盤工学会そのものがマスコミに認知されていない。そのため学会として認知度を上げたい。品質はどう担保するか、について任期中は東畑委員長がチェックする旨の発言があった。品質に関しては、新聞にもよくあるように読者欄の類に近いため地盤工学で見識がある人の意見としてとらえてもらいたい。次回、11/10 の総務部会で東畑支部長が話をする事になった。
WEB 会議の件は、本部でも前向きに考えるが、JGS 会館はセキュリティーがよくないので部屋への設置は注意が必要。何か案を出していただきたい。地下会議室の天井のプロジェクター設置工事の見積もり、マイクロホンの追加など手間がない程度の案を作成する。
- (4) 【小石川中等学校】9/28 「サイエンスカフェ」 【別紙一 13】
→金田副幹事長から説明があった。また次の機会につなげていきたい。
- (5) 関東支部 20 周年ロゴについて 【別紙一 14】
→桑野幹事長から説明があった。各グループで活用を依頼した。
- (6) 2023 年度予算執行状況について（7 月末現在） 【別紙一 15】
→青木事務局員から説明があった。7 月末まではあまり行事がなかったので管理費、委員会費の支出のみである。9 月以降に行事が開催されるため、それ以後に収支に反映される。

検討

- (7) 11/22 開催：関東大震災 100 周年シンポジウム（地盤工学会関東支部 20 周年記念行事） 【別紙一 16】

- 金田副幹事から説明があった。集客についてまたご協力お願いしたい。
- (8) 2024 年度 GeoKanto2024 開催地について (各県グループにヒアリング)
→9/7 各グループリーダーへ問合済
→青木様から説明があった。現段階ではまだ候補者はない。10月中旬までに、開催希望の県がなければオリンピックセンターに予約したい。2025 年以降でもよいので検討いただきたい。
- (9) 2024 年 関東支部総会の開催日及び特別講演会の内容について
特別講演会講師に吉田信博様へ依頼済み (回答待ち)
→桑野幹事長から説明があった。もう一度東畠委員長から依頼する。開催日は4月末くらいを予定してほしい。ハイブリッドでの開催を予定する。
- (10) 12/15 開催 : 特別講演会 山田前事務次官のご講演について 【別紙-17】
→桑野幹事長から説明があった。非会員は NG であるが、所属が特別会員などに入っていれば参加可能との認識。JGS 地下会議室は 25000 円、講師謝礼などがあるため参加料は 1000 円としたい。
オンラインは無料とし、質問対応不可とする。

5. メール審議決定事項

- (1) 7/20 共催依頼 : 11/30-12/1 国際ジオシンセティックス学会(IGS)日本支部「第 38 回ジオシンセティックスシンポジウム」
- (2) 8/9 後援依頼 : 11/15 (一財) 災害科学研究所「インフラ分野における DX-現在地を探る-2023-」
- (3) 9/7 後援依頼 : 12/2 埼玉大学研究機構レジリエント社会研究センター 令和 5 年度“彩の国”市民科学オープンフォーラム「災害に強いまちづくり」
→桑野幹事長から説明があった。

6. 開催結果、進捗状況の報告（前回運営委員会以降、開催分を記載）

- (1) 7/4 後援行事 : (一財) 災害科学研究所 「地盤調査・探査手法の最前線および地質情報の DX による連携」講演会【開催済】
- (2) 7/7 共催行事 : (一社) 地域国土強靭化研究所「創設 3 周年記念フォーラム」参加者 83 名【開催済】
- (3) 8/2 「液状化に係わる被害のメカニズムと名称を考える委員会」活動成果報告会 Zoom ウェビナーによるオンライン講演会 参加者 99 名【開催済】
- (4) 9/28 東京都立小石川中等教育学校「サイエンスカフェ」
- (5) 9/28 栃木県グループ「那須野が原現地巡査および勉強会」
- (6) 9/29 会員サービスグループ 第 5 回「ジオテク語りべ会」
- (7) 10/20 特別講演会「ゼネコン、研究所、鉄道事業者を経験したトンネル技術者が地盤工学に期待する事」
- (8) 10/21 会員サービスグループ「第 16 回ソイルストラクチャーコンテスト」
- (9) 11/15 後援行事 : (一財) 災害科学研究所「インフラ分野における DX-現在地を探る 2023-」
- (10) 11/30-12/1 共催行事 : 国際ジオシンセティックス学会(IGS)日本支部「第 38 回ジオシンセティックスシンポジウム」
- (11) 12/2 埼玉大学研究機構レジリエント社会研究センター 令和 5 年度“彩の国”市民科学オープンフォーラム「災害に強いまちづくり」
→桑野幹事長から説明があった。

7. グループ別の実施計画・進捗状況・その他報告事項

- (1) 会員サービスグループ 【別紙-18】
→小林幹事から説明があった。
- (2) 茨城県グループ 【なし】
- (3) 栃木県グループ 【別紙-19】
→資料の確認をした。
- (4) 群馬県グループ 【別紙-20】
→資料の確認をした。
- (5) 山梨県グループ 【なし】
→行事等の予定がないため、東畠支部長から企画を提案、実行に進めたい旨のご発言があった。
- (6) 千葉県グループ 【別紙-21】
→若月幹事から説明があった。県職員が大雨などの被災対応をしているため、10/27 技術講習会は延期となった。地盤工学会としての活動はないが、来年などに災害報告会など開催されたらとの意見があった。
- (7) 埼玉県グループ 【別紙-22】
→内村先生から後援依頼についての説明があった。
- (8) 神奈川県グループ 【なし】
- (9) 研究委員会グループ 【別紙-23】
→王寺幹事から説明があった。
- (10) 支部発表会グループ 【別紙-24】
→峯岸先生から説明があった。イベント pay (オンライン決算) についての説明があった。
スポンサー申し込みで、まだ技術・企業紹介ができる枠があるのでご検討いただきたい。
東畠支部長から、意見交換会内のスポンサー企業の紹介について、参加者全員が耳をかたむける。ように、工夫するよう発言があった。

8. その他

- (1) 退会届
・テスコ株式会社 4 級
- (2) 新入会
・大亜ソイル株式会社 4 級
- (3) 級変更
・株式会社日水コン 4 級から特級へ変更
- (4) 次回打合せ：2023 年 月 日 () (前年度は 12 月 12 日の開催)
→次回開催日は改めて、日程調整する事とした。